

エクストリームシリーズ 2019 奥大井大会

■奥大井大会 3名カテゴリー 優勝チームコメント

ふきのとう 中田 菫子さん

シリーズ戦は那珂川3位、奥多摩1位、尾瀬1位ときているので今回は完走さえすればシーズン優勝はほぼ確定するが、なんとか今回もトップゴールで優勝を決めたかった。

ライバルは那珂川で1位の「ちょらんま」、ベテランと元気な新人がいる男子3人の「おすねこのて」、昨年シリーズ優勝者であり今年は2位につけている「スパモニ探検隊」。
予想通り終始この4チームで抜きつ抜かれつのレースになった。

スタートして2キロくらいラン。クイズがあるので周りをよく見ておいてくださいと言われていたが、クイズを見ても全然ピンとこない！が、ヒロキが最初のヒントのコーンだけ見ていたので一択になり回答。
クイズ不正解は10分のペナルティーのため絶対に失敗はできないので良かった。

トップでMTBに向かう。登りはガンガン牽引してもらいながら進み、トップ争いをしているといつのまにか道沿いのCPを見逃していた。慌てて戻ると沢山のチームがCPで行列になっていた…焦るもののライバルのちょらんまも見逃して更に先に進んでいたようだったので、シメシメと逃げる。しかし下り坂は怖くてスピードが落ちる。フキコは先月の天草の大会の苔むしたロードで2回コケた経験があり慎重に進む。ヒロキがスリップするもののガードレールを蹴ってうまくバランスを取り立て直す。

3位で次のクイズありの町ロゲセクションへ。ロゲには自信のあるヒロキが効率の良いルートを選び進んで行く。フキコはダズさんに荷物を持ってもらい、ヒロキに牽引してもらいながらいく。けっこう差をつけたかな？と思ったが、クイズに慎重になりすぎて時間がかかりちょらんまに抜かれ4位でMTBへ。

3分差で先頭を追う。トレイルの入り口は確認しておいたので迷わず入り自転車を担いで登る。乗れる登りに出て漕ぎ出した瞬間にヒロキ、そしてダズさんも足が攣る。灼熱の町ロゲで使い果たしたようだ。フキコは元気に2人を待ちながらガンガン登って行く。見るとどのチームも苦しいようだ。道の脇から出ている小さな沢で水を補給してなんとかちょらんまのすぐ後につき2位でトレッキングへ。

登りではダズさんが遅れがちだが、地図読みはほぼミスなく進み、CP18手前でコントロールカードをなくしたと騒いでいるちょらんまに同情する暇もなく先を急ぐ(割とすぐ見つかったようです)。下りでダズさんが復活するもののヒロキはまた足が攣りだして叫びながら走っている。

トップで最後のMTBへ。核心の20→21は何度も道を行ったり来たりしながら、最後はしょうがなく方向と地形でエイヤーと藪に突っ込む。最後はかなり急斜面で大変だったけど、なんとか道へ出た。21に向かう途中でおすねこのてがいた。そして斜面からスパモニ探検隊が降りてきた。21はおすねこのてと同着。やばい、と焦るがどうやらちょらんまはまだきていないようだ。ラストの長いロードでおすねこのてと一騎打ちになった。

アップダウンを考え距離は伸びるが早い段階から国道に入る。しかしバイクに強いダズさんの調子がおかしい。なんとさっきの藪下りでリアディレイラーが壊れてギアが変わらないとのこと。どうにかケイデンスをあげて何度も何度も後ろを振り返りながら進む。いや、前にいるかも…とドキドキしながら振り絞ってゴールへ駆け込む！！

結果、3分差で優勝！

心も体も3人とも150%だし尽くしたレースでした。

町ロゲではクイズで町の歴史を知ることができ、途中でお茶を体験できるチームチャレンジもあり、奥大井を存分に楽しめたレースでした。また桜の季節に遊びに行きたいです。